

事務事業評価の結果をお知らせします

今年度は、市で評価した26の事務事業の中から4事業について行政改革推進委員会に評価をしていただきました。その結果と対応についてお知らせします。

委員会評価結果（抜粋）

生活交通確保対策事業経費（担当課：自治振興課）

【委員会評価：再構築】

- ①路線バスについて、運行時間帯によって「空バス」が走っている。効率的な運行に努めていただきたい。
- ②地域公共交通活性化協議会の前段の組織で議論する仕組みが必要と考えます。
- ③乗り合いタクシーについて、利用者にわかりやすく周知するよう努めていただきたい。



公共交通係 国井

- ①「学割」の効果により、学生を中心に乗車密度が向上していることから更なる利用促進に努めていきます。
- ②全体会の実施のほか、分科会を開催するなど協議の活性化を図ります。
- ③広報チラシをより見やすく改訂し、1月中旬に対象地域の全戸へ配布しました。



新エネルギー推進事業経費（担当課：環境課）

【委員会評価：再構築】

- ①木質バイオマスストーブと太陽光発電システムの設置費補助の予算配分割合を検討していただきたい。
- ②電気自動車用充電スタンドは適正な受益者負担を求めるべきと考えます。
- ③省エネ対策の推進も検討して取り組んでいただきたい。

- ①ニーズの高い太陽光発電システム設置費補助の予算配分を多くする予定です。
- ②現段階では電気自動車の普及促進が目的であり当面無料としますが、将来的に受益者負担の検討を行います。
- ③環境基本計画および地球温暖化対策実行計画により、省エネ対策を推進していきます。



新エネルギー推進室 大滝

有害鳥獣対策経費 (担当課：農林水産課)

【委員会評価：拡充】

- ①緩衝帯の設置の推進と電気柵設置補助事業の実施などの要件緩和を検討し、広く周知されたい。
- ②有害鳥獣を年間通して捕獲ができるような体制づくりと駆除従事者の確保に努めていただきたい。



農業振興室 佐藤

- ①ワークショップの対象を2集落追加して実施するとともに、有害鳥獣被害防止協議会と連携しながら電気柵設置事業を拡充して取り組んでいく予定です。
- ②人的被害等発生時に迅速な駆除を実施するため、「鳥獣被害対策実施隊」を新たに設置する予定です。また、有害鳥獣駆除従事者を確保するため、従事者に必要な狩猟者登録の費用に対し補助する制度を始める予定です。

スポーツ団体育成経費 (担当課：生涯学習課)

【委員会評価：拡充】

- ①スポーツへの事業や支援を積極的にPRして、強化選手の育成・指導者の養成などを市民にアイデアを募るなどして拡大を検討していただきたい。
- ②総合型地域スポーツクラブは統合の検討を促すとともに、クラブを問わず統一した料金でさまざまな事業に参加できるように検討していただきたい。



- ①将来を担う子供たちが励むスポーツ少年団の育成の一環として、スポーツ少年団の遠征等の活動に伴うバス運行経費の2分の1(1回あたり上限額5万円まで)を補助する制度を始める予定です。
- ②新たに設立された2つのクラブの組織の強化と自立に向けた支援を継続していきます。また、統一した料金で利用できる事業を増やしていくよう促進していきます。



スポーツ推進室 土田

行政評価制度構築に向けて

昨年度に引き続き試行として実施しましたが、限られた人材・財源の中で多様化・高度化する市民ニーズに対応していくため、今回の取り組みを基にしながら「行政評価制度」の構築に向け、全庁挙げて取り組んでいきます。

●問い合わせ 総務課人事管理室 ☎53-2111(内線318)